

ほけんふくし とうだんしつ 保健福祉相談室だより

くらしき健康福祉プラザ
保健福祉相談室
倉敷市笹沖180番地
電話 086-434-9849
FAX 086-434-9853
soudan@kgwc.or.jp

福祉用具夏の特設コーナー 「ユニバーサルデザイン の食器と食品」

プラザ一階展示コーナーの一角「夏の特設コーナー」では、7～8月「ユニバーサルデザイン」の食器と食品をテーマに展示を行いました。

ユニバーサルデザインフード



かみややすさやとろみに共通の基準を設けてあり(1～4)自分にあつた介護食を選ぶ目安にできます。介護食だけでなく、口の中にトラブルのある方にも利用できます。

ユニバーサルデザインという言葉は聞いたことがありますか？

ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、能力などにかかわらず、できるだけ多くの人々が利用できるように製品やサービスなどをデザインするという考え方です。特設コーナーでは、ユニバーサルデザインの食品、食器



牛乳パックにもユニバーサルデザインが施されています。みなさん知っていますか？
(バリアフリー探検教室の様子)

だけでなく、身近なユニバーサルデザインの製品も併せて展示しました。毎年、夏休みに開催しているバリアフリー探検 福祉用具体験教室において、また、夏休みの宿題のために特設コーナーを訪れ熱心に見ていただいた親子連れも多くありました。ユニバーサルデザインの製品や施設は作るのにお金も時間も必要ですが、心のユニバーサルデザインは、すぐに持つことができます。そのきっかけづくりになっていればいいと思います。

福祉用具秋の特設コーナー

「お肌(おしり)に やさしい紙おむつ」

秋の特設コーナー「9月～11月では、お肌(おしり)にやさしい紙おむつの展示をしています。

素肌は弱酸性で、尿により

おむつの中が、アルカリ性になっていくことがおむつかぶれの一大因となるそうです。展示品はおむつ内を弱酸性に近づけ肌を守る素肌と同じ弱酸性素材を使用しています。



軽失禁用から、夜用パッド、パンツタイプ、テープ止め紙おむつなど、種類、サイズもいろいろ展示しています。

介護で使用する多くの紙おむつですが、購入の際には中を見て選ぶことができます。ぜひ、展示コーナーで実際に触れて選ぶ参考にしてください。必要な方は、サンプルをお渡しします。